

瞬快 Ver.10

アップデート手順書

2011年4月27日 初版
2011年6月30日 第2版
2011年12月16日 第3版
2011年12月22日 第3.1版
2012年1月19日 第3.2版
2012年3月1日 第3.3版

株式会社 富士通四国システムズ

目次

I.	初めにお読みください	3
II.	瞬快クライアントを瞬快サーバに接続して運用している場合	4
1.	事前作業	4
2.	作業フロー	4
3.	作業手順	5
A)	瞬快サーバのアップデートを行います.....	5
B)	瞬快コンソールのアップデートを行います（現行版数が Ver.10b/Ver.10b+の場合）	7
C)	瞬快コンソールのアップデートを行います（現行版数が Ver.10(初期出荷版)/Ver.10a の場合）	9
D)	瞬快クライアントのアップデートを行います.....	12
E)	瞬快サーバと別居している瞬快コンソールのアップデートについて	16
III.	瞬快クライアントをスタンドアロンで運用している場合.....	18
1.	事前確認	18
2.	作業フロー	18
A)	瞬快クライアントのアップデートを行います	19

I. 初めにお読みください

本手順書は、初めてクイックアップデート機能を使用して、瞬快 Ver.10 を最新版にアップデートするための手順書です。アップデート作業を行う前に必ず一読ください。

本手順書では、瞬快 Ver.10 導入ガイドを参照しますので、導入ガイドを手元にご準備ください。

すでにクイックアップデートの環境が確立されており、過去にクイックアップデートによるアップデートの実績がある場合は、従来通りの手順でアップデートしてください。

■注意事項1

製品のアップデートのために、ただちにコンピュータの再起動が行われる場合があります。アップデート作業前にコンピュータの再起動が可能であることを必ずご確認ください。

■注意事項2

クイックアップデート機能は、製品をアップデートするためのアップデートプログラムを瞬快システムセンターからダウンロードします。よって、運用環境により以下の確認が必要です。

● 瞬快クライアントを瞬快サーバに接続して運用している場合

瞬快サーバ（クイックアップデート サーバ機能）がインストールされたコンピュータはインターネットに接続ができる必要があります。

● 瞬快クライアントをスタンドアロンで運用している場合

瞬快クライアント（クイックアップデート エージェント機能）がインストールされたコンピュータはインターネットに接続ができる必要があります。

■注意事項3

Windows のリモートデスクトップ機能を使用してサーバを遠隔操作している場合、アップデート実行時の確認画面、進捗画面は実機のモニターに表示されます。

■注意事項4

本手順書の操作例は以下の環境になります。他の OS では操作方法が一部異なる場合があります。

瞬快サーバ： Windows Server 2008 R2 64 ビット 日本語版

瞬快コンソール： Windows 7 Professional 32 ビット 日本語版

瞬快クライアント： Windows 7 Professional 32 ビット 日本語版

瞬快クライアントを瞬快サーバに接続して運用されている場合は、

「II 瞬快クライアントを瞬快サーバに接続して運用している場合 (P.4)」を参照ください。

瞬快クライアントをスタンドアロン運用されている場合は、

「III 瞬快クライアントをスタンドアロンで運用している場合 (P.18)」を参照ください。

II. 瞬快クライアントを瞬快サーバに接続して運用している場合

本章は、瞬快クライアントを瞬快サーバに接続して運用している環境において、瞬快サーバが中継サーバとして瞬快システムセンターからアップデートプログラムを同期して、瞬快コンソール、瞬快クライアントにアップデートプログラムを適用するまでの手順を示します。

1. 事前作業

本手順では、瞬快サーバと瞬快コンソールを同居させた環境が必要です。予め瞬快コンソールを瞬快サーバがインストールされたコンピュータにインストールしておいてください。

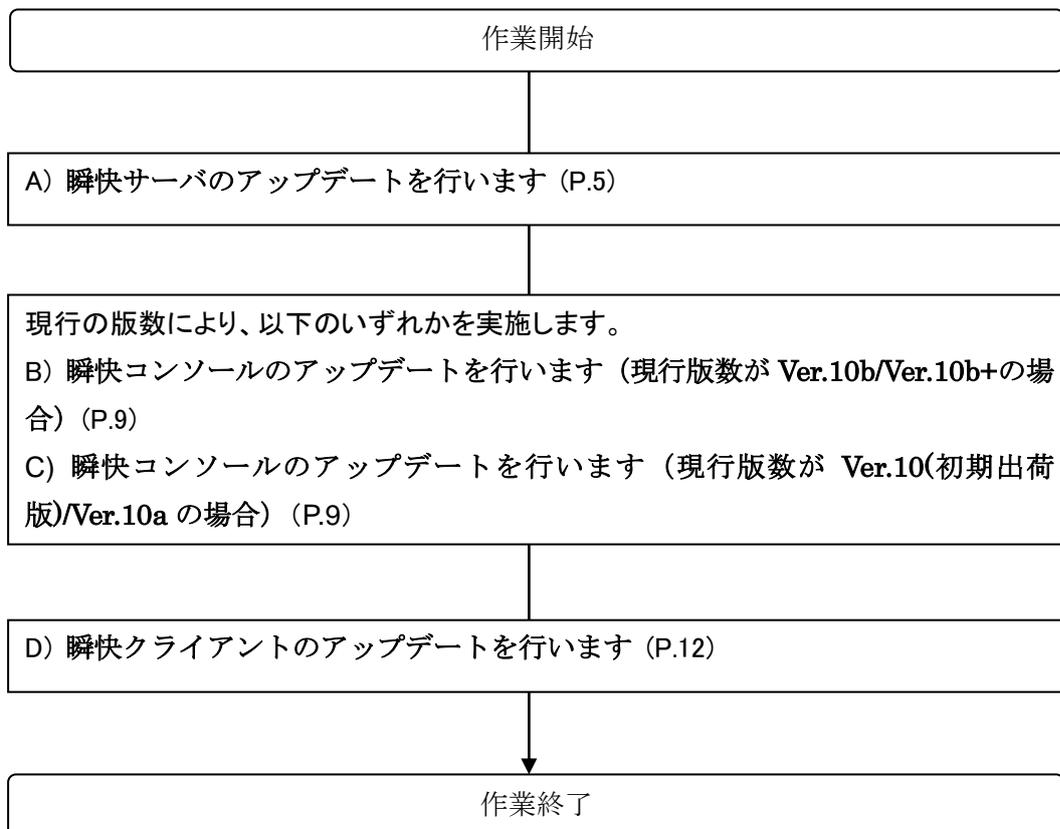
また、瞬快をアップデートするために、導入ガイドに従い各クイックアップデート機能のインストールを行っている必要があります。クイックアップデート機能の導入につきましては、以下を参照してください。

【瞬快 Ver. 10 導入ガイド】

- ・ 2.3.3 クイックアップデートサーバ機能のインストール

2. 作業フロー

以下に作業フローを示します。

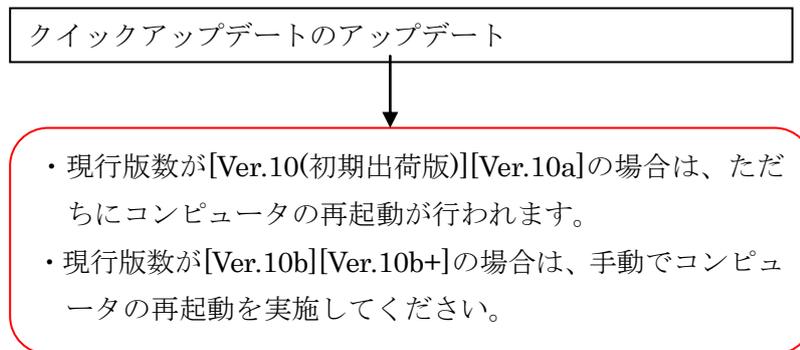


3. 作業手順

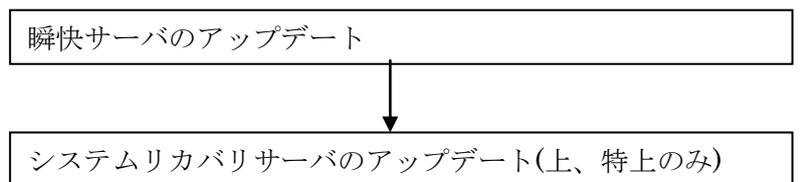
A) 瞬快サーバのアップデートを行います

【注意】瞬快サーバのアップデートでは、コンピュータの再起動が自動的に行われます。そのためサーバ上で再起動が可能な状態であるかどうかご確認の上、以下の操作を行ってください。

- ① [スタート]-[すべてのプログラム]-[瞬快 Ver.10]-[クイックアップデート]- [クイックアップデート実行]を選択します。



- ② 再起動後、再度[スタート]-[すべてのプログラム]-[瞬快 Ver.10]-[クイックアップデート]- [クイックアップデート実行]を選択します。



- ③ [スタート]-[すべてのプログラム]-[瞬快 Ver.10]-[クイックアップデート]- [クイックアップデート実行]を選択します。以下のメッセージが表示されたら終了です。
“適用可能なアップデートプログラムはありません。”

- ④ 瞬快サーバがアップデートされたことを確認するには、以下のレジストリの Version 値から確認ができます。

- 瞬快サーバの場合

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node ¥
Fujitsu Shikoku Systems Limited¥Syunkai Product¥Server¥Update
Version=10.15.10(注)

- システムリカバリサーバの場合

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Wow6432Node ¥
Fujitsu Shikoku Systems Limited¥Syunkai Product¥SRO¥Server¥Update
Version=10.15.10(注)

(注)レジストリの Version 値は、アップデートした瞬快の版数により異なります。

【注意】 瞬快サーバ/システムリカバリサーバのアップデート後、瞬快コンソールのアップデートを必ず実施してください。瞬快サーバ/システムリカバリサーバの版数と瞬快コンソールの版数が異なると、正しく動作しなくなります。

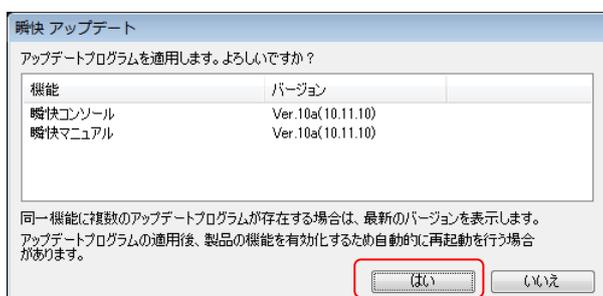
B) 瞬快コンソールのアップデートを行います（現行版数が Ver.10b/Ver.10b+の場合）

【注意】瞬快コンソールのアップデートでは、コンピュータの再起動が自動的に行われます。

- ① [スタート]-[すべてのプログラム]-[瞬快 Ver.10]-[コンソール機能]を選択します。
- ② 瞬快コンソールに管理者権限ユーザーでログオンします。
- ③ [ヘルプ]-[クイックアップデートの実行]を選択します。
- ④ 瞬快コンソールを終了して、[開始]をクリックします。



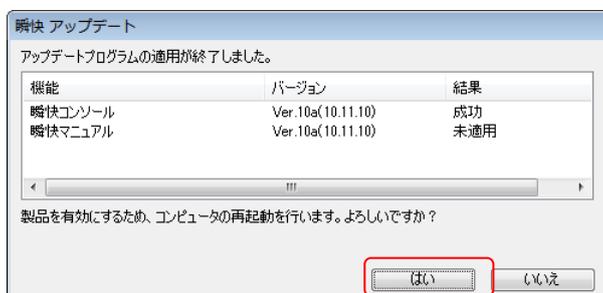
- ⑤ 以下の確認画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。



【注意事項】

Windowsのリモートデスクトップ機能から操作した場合、本画面は実機のモニターに表示され、リモートデスクトップの画面では確認できませんので、ご注意ください。

- ⑥ 以下の結果画面が表示された場合は、[はい]をクリックして再起動を行います。



※上記例は、再起動後に引き続き「瞬快マニュアル」のアップデートが必要である場合です。

【留意事項】

再起動の確認画面で[いいえ]をクリックした場合、以下のエラーコードが表示されますが、

アップデートの結果に問題はありません。



- ⑦ アップデート対象に「瞬快マニュアル」が表示された場合は、繰り返し①を実施してください。
以下の画面が表示された場合は、これ以上のアップデート対象機能はありません。



- ⑧ 瞬快コンソールがアップデートされたことを確認するには、[ヘルプ]-[バージョン情報]から確認
ができます。



- ⑨ 瞬快マニュアルがアップデートされたことを確認するには、以下のレジストリの Version 値か
ら確認ができます。

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥

Fujitsu Shikoku Systems Limited¥Syunkai Product¥Manual¥Update

Version=10.15.10(注)

(注)レジストリの Version 値は、アップデートした瞬快の版数により異なります。

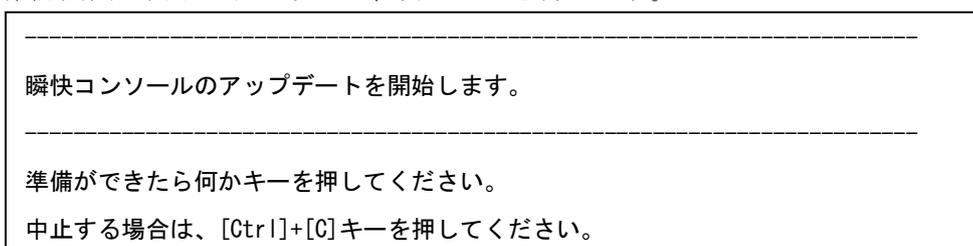
C) 瞬快コンソールのアップデートを行います（現行版数が Ver.10(初期出荷版)/Ver.10a の場合）

【注意】瞬快コンソールのアップデートでは、コンピュータの再起動が自動的に行われます。

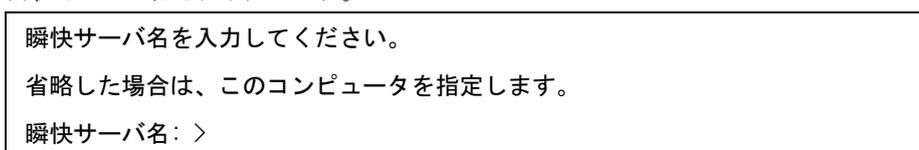
【対応方法】

本手順書に添付されているバッチファイル(UpdateBzConsole.bat)を実行して、瞬快コンソールを Ver.10e 以降にアップデートします。

- ① バッチファイル(UpdateBzConsole.bat)を任意の場所に格納してダブルクリックします。
- ② 確認画面が表示されますので、何かキーを押します。

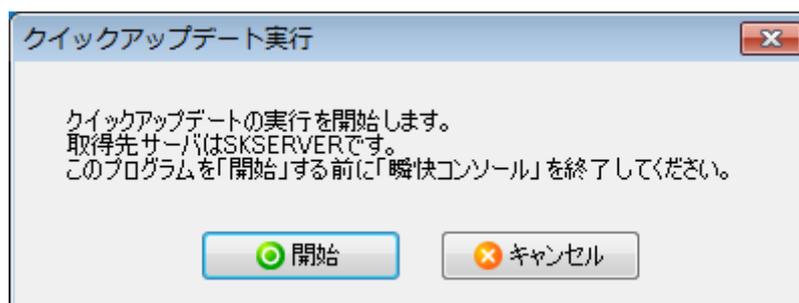


- ③ 瞬快サーバ名を入力します。



瞬快サーバに瞬快コンソールをインストールしている場合は、Enterのみを入力してください。
(サーバ名を省略することができます)

- ④ しばらくすると、以下の画面が表示されます。



- ⑤ 瞬快コンソールを終了して、[開始]をクリックします。

【留意事項】

本バッチファイルは、瞬快コンソールが標準のインストール先にインストールされていることを前提としています。標準のインストール先以外にインストールされている場合は、以下のコマンドを実行すると同様の対応が可能です。

<瞬快コンソールのインストール先>¥RunQup.exe -Server 瞬快サーバ名

例) “D:¥Program Files¥Syunkai Product¥Console¥RunQup.exe” -Server SKRVER

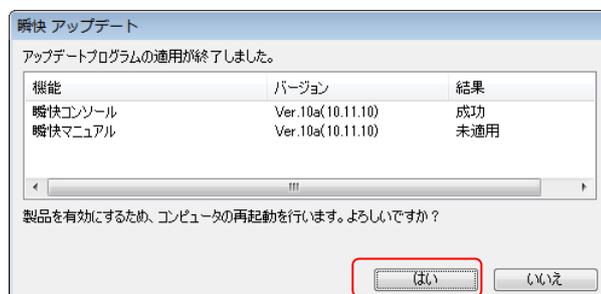
- ⑥ 以下の確認画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。



【注意事項】

Windows のリモートデスクトップ機能から操作した場合、本画面は実機のモニターに表示され、リモートデスクトップの画面では確認できませんので、ご注意ください。

- ⑦ 以下の結果画面が表示された場合は、[はい]をクリックして再起動を行います。



※上記例は、再起動後に引き続き「瞬快マニュアル」のアップデートが必要である場合です。

【留意事項】

再起動の確認画面で[いいえ]をクリックした場合、以下のエラーコードが表示されますが、アップデートの結果に問題はありません。



- ⑧ アップデート対象に「瞬快マニュアル」が表示された場合は、繰り返し①を実施してください。
以下の画面が表示された場合は、これ以上のアップデート対象機能はありません。



- ⑨ 瞬快コンソールがアップデートされたことを確認するには、[ヘルプ]-[バージョン情報]から確認ができます。



- ⑩ 瞬快マニュアルがアップデートされたことを確認するには、以下のレジストリの Version 値から確認ができます。

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥

Fujitsu Shikoku Systems Limited¥Syunkai Product¥Manual¥Update

Version=10.15.10(注)

(注)レジストリの Version 値は、アップデートした瞬快の版数により異なります。

D) 瞬快クライアントのアップデートを行います

【注意】

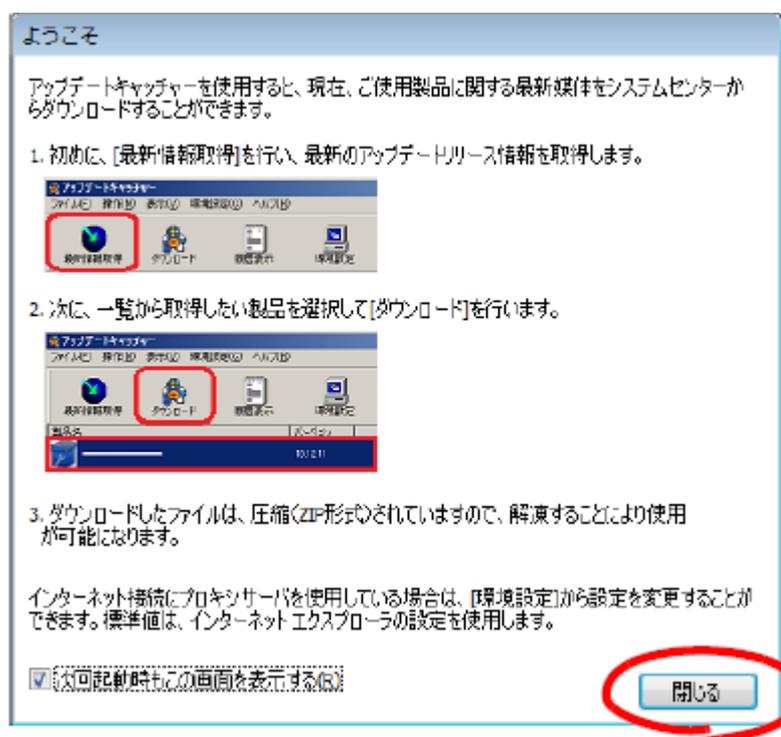
瞬快クライアントのアップデートでは、コンピュータの再起動が自動的に行われます。そのため、アップデート対象の瞬快クライアント上で、瞬快の機能である「スケジュール実行」や「資源配付」、その他 WindowsUpdate やソフトのインストール等の操作が実行されていないことを確認してから、アップデートを実施してください。

【事前準備】

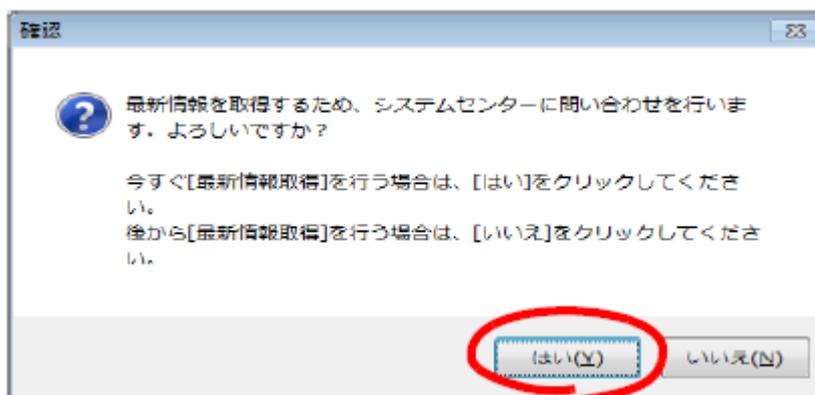
アップデートキャッチャーを利用して瞬快クライアントのアップデートを実施する前に、アップデート対象クライアントを修復無効モードに変更してください。修復モードではアップデートキャッチャーによるアップデートはできません。

① [スタート]-[すべてのプログラム]-[瞬快 Ver.10]-[アップデートキャッチャー]を選択します。

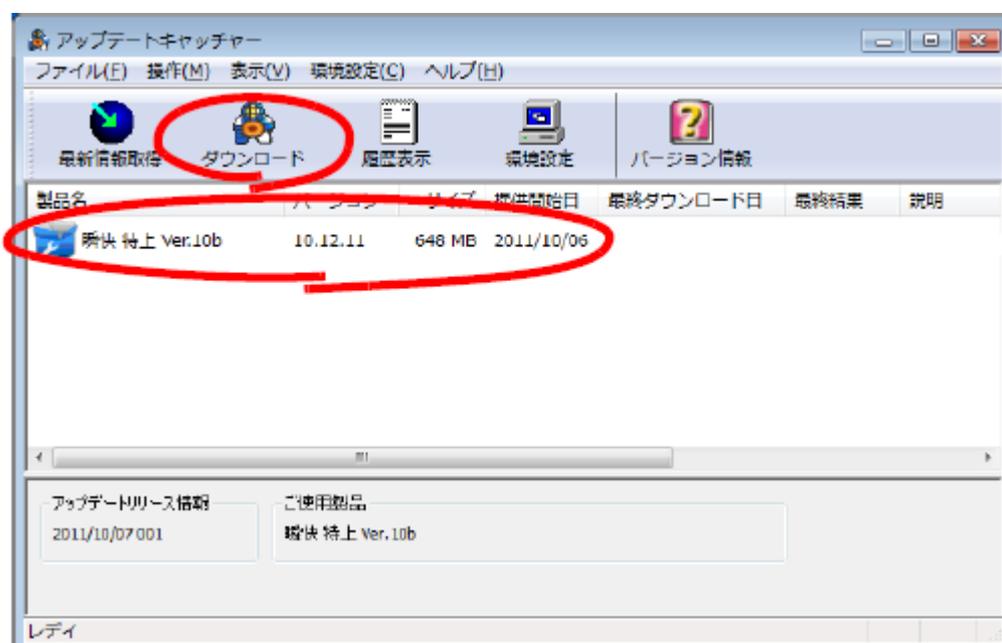
② ≪ようこそ画面≫が表示されますので、【閉じる】ボタンをクリックします。



- ③ 初めてアップデートキャッチャーを起動した場合は、今すぐ最新情報を取得するための確認画面が表示されますので、インターネット環境に接続可能な場合は、【はい】ボタンをクリックしてください。



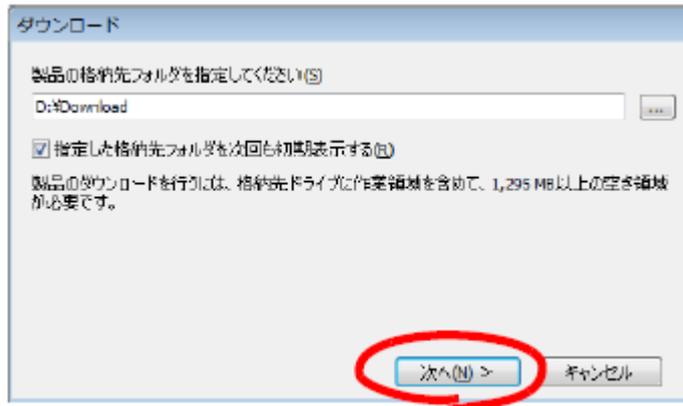
- ④ ダウンロードする製品を選択して【ダウンロード】ボタンをクリックします。



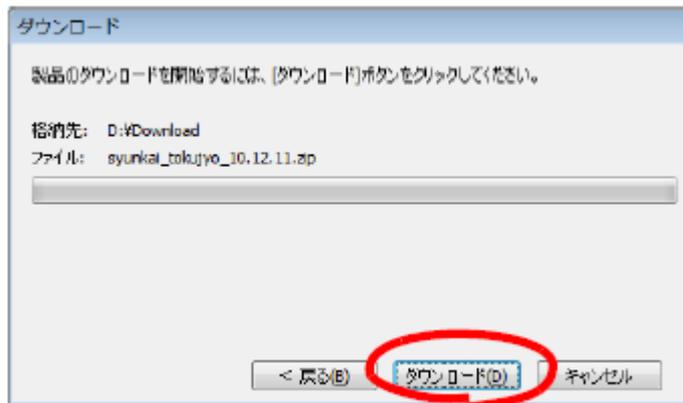
画面に表示されている製品情報が古い場合は、【最新情報取得】をクリックして最新のアップデートリリース情報を取得してください。

インターネット接続には、インターネット エクスプローラの設定を使用しますが、接続方法を変更する場合は、【環境設定】をクリックして設定を行ってください。

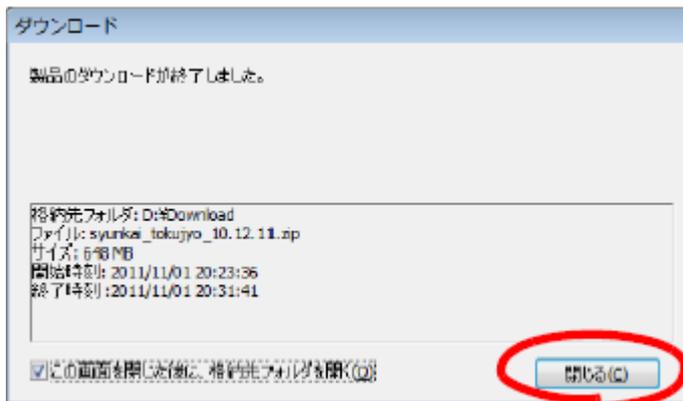
⑤ 格納先フォルダを選択して【次へ】ボタンをクリックします。



⑥ 【ダウンロード】ボタンをクリックします。

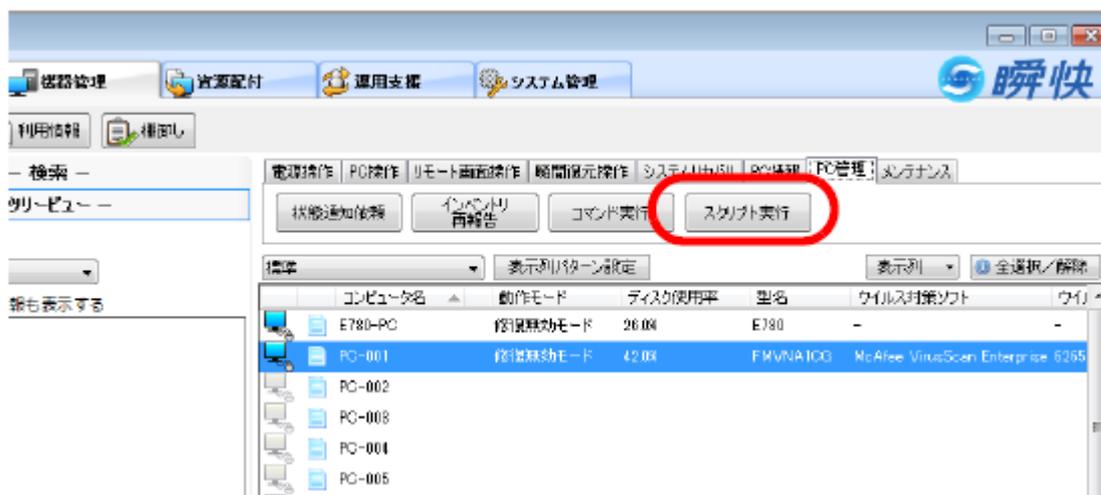


⑦ ダウンロード結果が表示されますので、【閉じる】ボタンをクリックします。



⑧ ダウンロードした製品ファイルは ZIP 形式で圧縮されています。OS の機能等で ZIP ファイルを解凍すると、最新のインストーラが展開されます。

- ⑨ 瞬快コンソールを起動し、[機器管理]-[PC 管理]-[スクリプト実行]ボタンをクリックします。



- ⑩ 【参照】 ボタンをクリックし、⑧で展開したフォルダの¥Agent フォルダに格納されているスクリプトファイル(AgentUpdateScript.xml)を指定します。
- ⑪ 【実行】 ボタンをクリックします。スクリプトが実行され、瞬快クライアント機能のレベルアップが開始されます。
- ⑫ 瞬快クライアントがアップデートされたことを確認するには、瞬快コンソールの機器管理画面のクライアントのバージョン情報から確認ができます。



一覧にバージョン情報が表示されていない場合は、[表示列]から「バージョン」を選択して追加してください。

【留意事項】

既にクイックアップデート機能によるクライアント機能のアップデート実績がある場合は、クイックアップデート機能によるクライアント機能のアップデートを実施していただいても問題ありません。

以上で、瞬快 Ver.10 (最新版) へのアップデートは終了です。

E) 瞬快サーバと別居している瞬快コンソールのアップデートについて

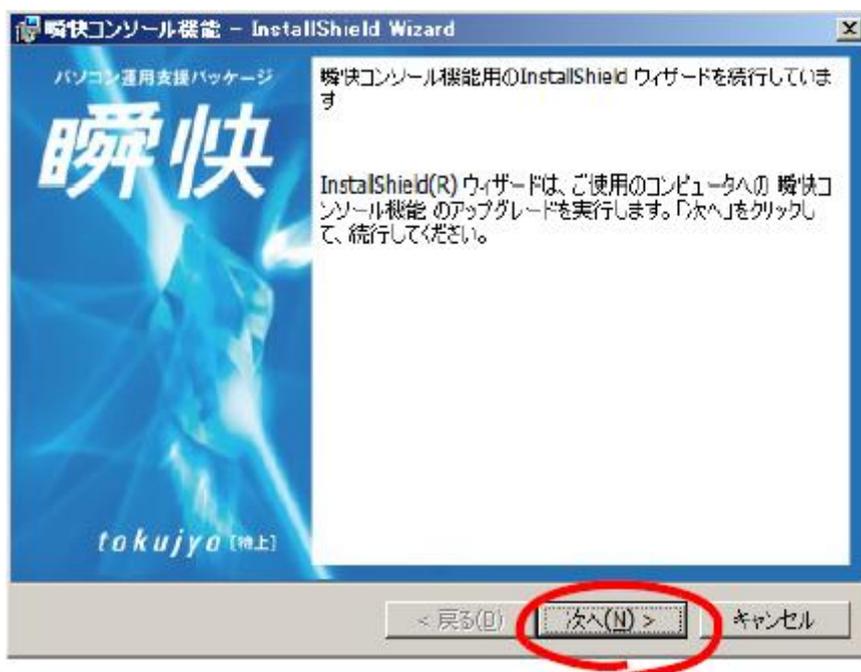
瞬快サーバと別居している瞬快コンソールをアップデートする場合は、アップデートキャッチャー機能で瞬快コンソールの最新モジュールを取得し、取得した瞬快コンソールのインストーラを使用してアップデートしてください。

- ① アップデートキャッチャーで最新版の瞬快コンソールインストーラ「Console¥BzCnSetup.exe」を取得する。

アップデートキャッチャーは、瞬快サーバと同居している瞬快コンソールを Ver.10e 以降にバージョンアップすることにより使用可能となります。

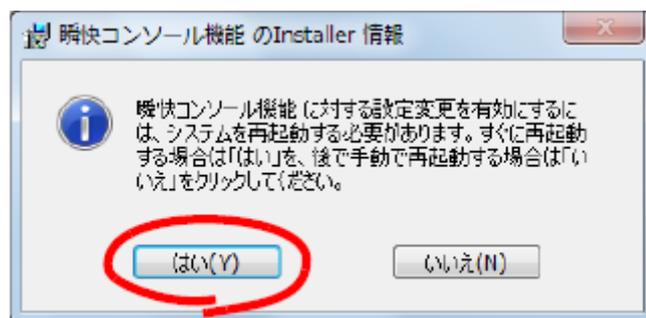
- ② 瞬快コンソールのインストールされたコンピュータに管理者権限でログインし、①で取得したインストーラを起動する。(OS が Windows 7 / Windows Vista の場合は、管理者権限にて実行してください。)

すると、瞬快コンソール用の InstallShield 画面が表示されるので、[次へ]ボタンを押す。



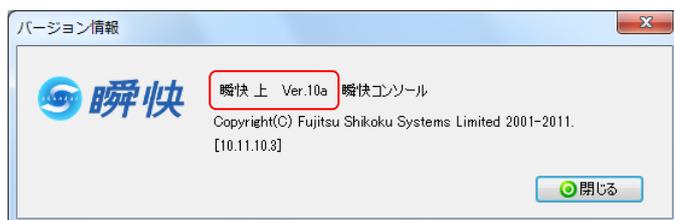
- ③ レベルアップインストールが開始されます。

レベルアップインストールが完了すると、再起動確認画面が表示されるので、[はい]ボタンを押す。



コンピュータが再起動され、瞬快コンソールのレベルアップは完了です。

- ④ 瞬快コンソールがアップデートされたことを確認するには、[ヘルプ]-[バージョン情報]を参照してください。



III. 瞬快クライアントをスタンドアロンで運用している場合

本章は、瞬快クライアントをスタンドアロンで運用している場合において、瞬快クライアントが瞬快システムセンターからアップデートプログラムをダウンロードして、瞬快クライアントにアップデートプログラムを適用するまでの手順を示します。

1. 事前確認

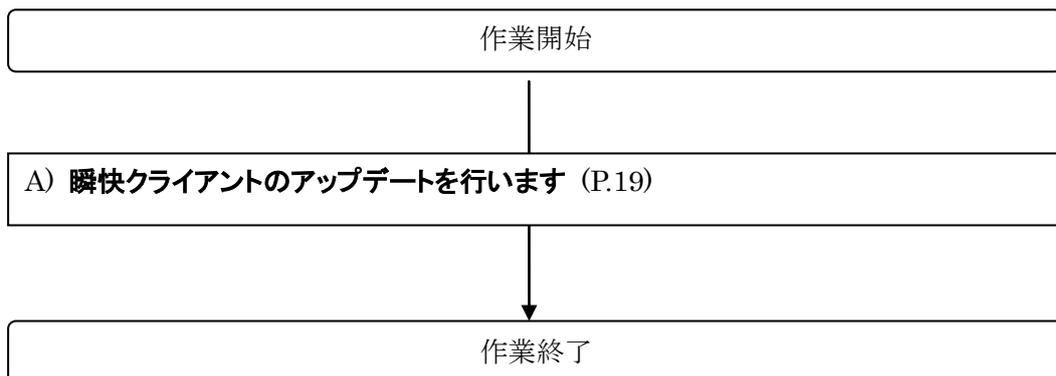
瞬快をアップデートするために、導入ガイドによるクイックアップデートエージェント機能のインストールを行っている必要があります。クイックアップデート機能の導入につきましては、以下を参照してください。

【瞬快 Ver. 10 導入ガイド】

- ・ 2.4.3 クイックアップデートエージェント機能のインストール

2. 作業フロー

以下に作業フローを示します。



A) 瞬快クライアントのアップデートを行います

【注意】

瞬快クライアントのアップデートでは、コンピュータの再起動が自動的に行われます。そのため WindowsUpdate やソフトのインストール等の操作が実行されていないことを確認してから、アップデートを実施してください。

- ① タスクトレイの瞬快アイコンを右クリックして、[クイックアップデート機能を使用する]-[アップデートを実行する]を選択します。

【留意事項】

瞬快クライアントはアップデートのために再起動を行います。

- ・瞬快クライアントが修復モードの場合：約 5 回、自動的に再起動が行われます。

- ② 瞬快クライアントがアップデートされたことを確認するには、タスクトレイの瞬快アイコンを右クリックして、[プロパティを表示する]を選択します。

- ③ バージョンがアップデートした版数であることを確認します。



以上で、瞬快 Ver.10 最新版へのアップデートは終了です。